

医療費などの 還付金詐欺に注意！

電話で社会保険庁や市役所などの公的機関を装い「医療費の還付金がある」などと言って、逆にお金を振り込ませる詐欺が横行しています。多くは、近くに係員がいないコンビニなどのATMでの手続きを誘導しています。犯罪の手口を知って身を守りましょう。

【詐欺の具体的なやりとり例】

詐欺師 医療費を還付しますが、本日中に手続きが必要です。近くのコンビニのATMで今すぐ手続きをすれば間に合います。手続きに必要な整理番号をお知らせしますので、メモしてください。キャッシュカードと携帯を持ってATMの前から電話をしてください。

被害者 分かりました、すぐ手続きに行きます。

ATMの前で被害者が詐欺師に電話をすると、

詐欺師 ATMの「お振り込みボタン」を押してください。

被害者 還付金の受け取りなのになぜ「お振り込みボタン」を押すのですか？

詐欺師 振り込んでもらえるという意味なので安心してください。

被害者は「お振り込みボタン」を押す。

詐欺師 今から還付金支払い元の口座番号を伝えますので入力してください。

被害者は聞いた口座番号を入力する。

詐欺師 さきほどメモした整理番号を入力し、最後に「確認ボタン」を押してください。これで手続きは完了です。

被害者は番号を入力した後「確認ボタン」を押し、ATMから出てきた明細書を見て初めて相手の口座へ振り込んでしまったことに気が付きます。

(入力した整理番号が振り込み金額となっています)

【アドバイス】

還付金がA T Mで支払われることは絶対にありません。すぐに警察や消費生活センターへご相談ください。

